

2024年度 おそうじ活動 中間発表

2024.10.14

【林委員長講評】

皆さんが一生懸命発表したのが伝わりました。

今回のおそうじ活動でなぜ、なぜなぜ分析を採用したのかというと

- ①問題解決能力の向上
- ②論理的思考力の向上
- ③コミュニケーション能力の向上
- ④継続的改善の習慣つけ
- ⑤観察力・洞察能力の向上

という意図がありました。

おそうじ活動以外にもなぜなぜ分析を活用できるようにしてPDCAサイクルを効果的に回せるようになってください。

【社長講評】

みんなそれぞれちゃんとやっていると感じました。おそうじの醍醐味は、機械などの寿命が延びることです。砂処理の活動が良かったと思います。

検査での油付けは大変だと思いますが、そもそもその作業が必要なのか、キュポラの粉塵はどこから発生しているかなど根本の対策はこれからも続けていきたいと思っています。皆さんも、ただその場をきれいにするだけでなく、なぜ汚れが発生するかをしっかりと調べてみてください。

【小早先生講評】

皆さんレベルが上がっています。間接系は元々レベルが高かったのですが、現場系が本当に良くなっています。前回までだと5点満点中2・3点の部署もあったのですが今回はほぼみんな5点満点でした。

目指すべき姿は「今日入った新人でもどこに何があるか一目でわかる」職場です。全国の企業のうち、7～8割ではこれができていません。これができるとみんなにやさしい職場になって快適にもつながります。このことを意識した目線で職場を見直してみてください。

私は今、半年に一回様子を見に来っていますが、月一度のレポートを楽しみにしています。発表会良かったです。お疲れ様でした。

